遠方の実家の売却

帰省前・当日のチェックリスト

訪問日　＿＿＿＿年＿＿月＿＿日　　物件名・所在地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

帰省前　家族と手元の資料で確認

- ☐ 名義・相続　土地と建物の名義、共有者、登記上の住所・氏名、相続の進み具合を確認する。
- ☐ 家族の意向　共有者や関係する相続人と話し合い、連絡窓口と残したい品を決める。
- ☐ 利用状況・鍵　空き家になった時期、現在の利用者、鍵を持っている人を確認する。
- ☐ 建物の履歴　雨漏り・浸水・シロアリ被害、増改築や修繕の履歴を家族に聞く。
- ☐ 敷地・近隣　境界・私道・越境や、近隣との取り決めについて聞く。
- ☐ 当日の予約　現地査定や片付けの見積もりを同じ日に手配できるか確認する。

メモは「確認済み」「家族から聞いた」「未確認」を区別して記入。

帰省当日　現地で確認

- ☐ 建物・敷地　外観、各部屋、水回り、傷み、前面道路や庭を安全な範囲で撮影する。
- ☐ 境界の手がかり　境界標らしきものや、塀・枝の張り出しの位置を記録する。
- ☐ 相談用の書類　課税明細・図面・修繕資料を撮影し、購入時の契約書・領収書や境界資料の保管場所を控える。
- ☐ 権利証等　権利証・登記識別情報通知の有無と保管場所を確認。番号は撮影・送信しない。
- ☐ 家財・貴重品　残す品と処分を検討する品を分け、鍵を預ける前に貴重品を安全な場所へ移す。
- ☐ 鍵・売却までの管理　鍵の本数、草木・郵便物・荒天後の確認担当を控える。必要に応じて火災保険の継続を確認する。

メモ　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

遠方の実家の売却

出発前の確認と費用比較

訪問日　＿＿＿＿年＿＿月＿＿日　　物件名・所在地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

実家を出る前に確認

- ☐ 写真・書類　写真や書類の控えを見返し、確認漏れがないか確かめた。
- ☐ 荷物　持ち帰る品と家族の判断を待つ品を分けた。
- ☐ 戸締まり・鍵　戸締まりを確認し、鍵の保管者と受け渡し方法を決めた。
- ☐ 残った作業　誰が、いつまでに対応するか、再訪が必要かを書き出した。

残った作業のメモ

作業	担当	期限	再訪の要否

再訪する場合と現地で頼む場合

比較する作業　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

比較項目	自分で再訪	現地で依頼
往復交通費・現地での移動費	円	円
宿泊費	円	円
作業・立ち会い・手配費	円	円
作業完了までの追加管理費	円	円
支出の合計	円	円
自分が使う時間（移動・作業・連絡）	時間	時間

空き家・実家の売却について相談する